

概要

学校教育目標

よく励む子 心さわやかな子 粘り強い子

研究主題

「思い」を生かして、生き生きと表現する児童の育成
～自己肯定感を高める活動を基盤として、児童の主体性を伸ばす授業の実践～

図画工作科における具体化した姿

自分の見方や感じ方と向き合い、表したいことや表し方を自己決定しながら、造形的な視点を働かせ、表現したり鑑賞したりして自己実現していく姿

目指す児童のビジョン

知識及び技能

- こんな色でぬりたい!
こんな材料でつくりたい
〇〇の用具を使いたい
前にやった技法でやってみよう
形に(色に)こだわってみよう

思考力・判断力・表現力等

- 〇〇を表してみたい
こうやって表していこう
組み合わせてみよう
どれにしようかな
こっちにも〇〇しよう
もっと〇〇してみよう

学びに向かう力・人間性等

- 早くやりたいな
よし、やってみよう
最後までやり切ろう
もっとつくりたいな
次は、〇〇を表してみよう
いい感じにできたぞ

研究主題

手立て①

自分の感覚を十分に働かせるための、「材料や用具と向き合う時間の設定」と「児童の気づきに共感する教師の働きかけ」

1 材料や用具と向き合う時間の設定
材料と十分関わる時間の設定(形や色、触り心地)
児童が見つけた造形的な表現方法を紹介します

2 発問や切り返しの工夫
価値づけ・意味づけするための問い
考えの明確化を図る問い
「思い」を誘発する問い

3 児童の気づきに共感する教師の働きかけ
共感的な声かけ
児童の気づきを確かめ合う働きかけ
「まさきや困り感を共有する教師の見本の提示

手立て②-1

表したいことを見つけるための、「自己決定のきっかけづくり」

1 授業導入の工夫
身近なものを見つめ直す活動
対象を大きくしたり、小さくしたりするICT端末の活用
2枚の板紙をきっかけに、折ったり、切ったりできることを考える活動の設定

2 自己決定を促す環境設定
思いに合わせて、描画材や材料を選択できる環境づくり
活動しながら、試行錯誤して創作できる環境づくり
新しい形を考へて試行錯誤する活動の設定(材料の面白さが分かる時間の設定)

手立て②-2

自分の見方や感じ方を深めるための、「対話を生み出す」工夫

1 表したいことを見つけるための工夫
教師や児童同士が対話する場面の設定
つぶやきが自然と聞こえてくる環境の設定
思いや意図を引き出せるような声かけ

2 どのように表すか考えるための工夫
自然な対話が生まれる材料置き場の設定
さまざまな方向から見たり、鑑賞したりできる場の設定
作品を吊るす場(ツール)を設定し、作品をつくりながら見方を広げる環境づくり
新しく生み出した形を全体で共有する時間の設定

手立て③

つくりだす喜びを味わい、夢中になって活動する児童を育成するための、「語る」場の設定

1 題材設定の工夫
題材名の工夫(造語(新たなものを創り出す)、ゴールの姿の連想、活動の見出し等に関連する文言)
題材名の掲示の工夫
児童にとって一番身近な内容の設定
画用紙の工夫(オリジナルの色)
自分なりの意味や価値を見出すための工夫
形や色などの関わり
想像したものについて語らせる場面の設定
感じたことを言語化させる時間の設定
できた形からストーリーを考える活動の位置づけ
毎時間鑑賞の時間(1CT端末を活用した振り返りカード)
他者との関わり
作品に込められたストーリーを語る時間の設定
材料や環境との関わり
ペーパーセットを活用し、楽しく「思い」を語る仕掛け

※3つの手立ては、互いに影響し合い、厳密に分類できるものではありません。

よりよい学級の雰囲気づくり・学級経営力の向上

全校での朝鑑賞の取組

毎週木曜日 朝の時間(15分間) 対話を生み出す鑑賞

児童との対話を楽しもう! 児童の考えをもっと引き出そう!

つなく 前者の発言を受け、議論を深めていく

まずは1分間じっくり見てみよう。そんな風にこの絵を見たんだね。

ひらく 前者の発言を受け、議論を深めていく

絵の人物は、何をみているんだろう。この絵に、タイトルをつけるとしたら?

もどる 脇道にそれたら、最初の問いに戻す

さっきの〇〇(形や色など)について、他の感じ方をした人はいますか?

まとめる 今まで出た発言を並べて示す

〇〇さんの意見から、絵の見え方が変わって面白かったね。

専門部会の取組

授業研究部 ◎資質・能力の3つの柱で整理された指導案形式の作成

第〇学年〇組 図画工作科学習指導案
1 題材名 「だんだんあふれて、いい感じ」(立休)に基き活動
2 題材について
3 発問
4 題材の目標及び評価基準

◎「朝鑑賞」の取組

原市南の朝鑑賞①
芸術はひとりひとりごと
【発問例】
【朝鑑賞で大切なこと】

◎題材マップの作成

段ボール片の新しい形を「いい感じ」に組み合わせ、表したいことを見付けよう。
段ボール片の新しい形を「いい感じ」に組み合わせ、表したいことを見付けよう。

環境整備部 「思い」を生かした活動を支える学習環境の整備
色彩豊かな鑑賞環境の整備



豊かな情操を育む環境整備

- 「お宝BOX」を常設し、材料を自由に選んだり、発想を広げたりできるようにした。
児童の作品を廊下や職員玄関、立体展示棚に展示し、いつでも他学年の作品を鑑賞することができるようにした。
朝鑑賞の様子を掲示し、他学級の様子を知ったり興味をもたせたり、できるようにした。
「原市南アート展」を開催し、児童や保護者に公開した。児童が保護者に紹介し、称賛されることで、自己肯定感を高める取組となった。

調査部 ◎児童の実態を生かした授業改善

授業のはじめ 変容した姿
授業のはじめ 変容した姿
児童の変容・手立ての有効性の調査
実態把握のアンケートの作成
抽出児童の変容を分析して行う授業改善・研究協議

児童の変容・手立ての有効性の調査

授業開始から数人の児童の様子を観察し、手立ての有効性を確かめている。抽出する児童は、普段の様子やアンケートの内容から、図工に苦手意識をいだいている児童と、図工好きで表現することが得意な児童の2名を抽出している。教師の言葉や児童同士の対話の中でどのような変容が見られたのか、また、声かけ後や発問後の様子を観察することで、各々の指導(発問・場の設定・声かけの仕方・教具・題材名等)の有効性を確かめている。

授業実践(立体)

第1回 授業研究会 令和6年6月13日(木)

5年2組 立体 「だんだんあふれて、いい感じ」 授業者

提案 段ボール片の新しい形を「いい感じ」に組み合わせ、表したいことを見付けよう。

導入 材料体験でできた新しい形を共有し、形同士を組合せる発想のきっかけとする。
活動 組合せやバランスを試す。
まとめ・ふり返し 見つけた「表したいこと」を語る。

授業実践(平面)

第2回 授業研究会 令和6年6月20日(木)

3年2組 平面 「わたしがだい1発見者!」 授業者

提案 だれも見たことがない生き物を見つけよう。

導入 鑑賞画を示し、感じたことを共有することで発想のきっかけとする。
活動 想像した「架空の生き物」を表す。
まとめ・ふり返し 「架空の生き物」を紹介する。

授業実践(造形遊び)

第3回 授業研究会 令和6年9月19日(木)

2年3組 造形遊び 「まほうの色水でなにしよう」 授業者

提案 まほうの色水でなにしよう。

導入 色水と透明容器を見ることで発想のきっかけとする。
活動 好きな容器に色水を入れる。
まとめ・ふり返し 自分の色水あそびを紹介する。